ヒト胃消化シミュレーター 標準作業手順書（SOP）

【成果の特徴】

- 食品の胃内消化過程をリアルタイムで観察し、簡便に評価するための*in vitro*試験装置である「ヒト胃消化シミュレーター」を利用する際の具体的な手順をまとめた標準作業手順書（SOP）を作成しました。

SOPの概要

- ヒト胃消化シミュレーターは、消化試験容器の構造および装置構成の違いにより、回分型と連続型に分かれます。各型式の装置構成と特徴、使用手順、および装置導入の留意点が示されています。
- ヒト胃消化シミュレーターを用いた*in vitro*消化試験に必要な試薬・器具のリスト、人工消化液および食品試料の調製方法、装置の操作手順、ならびに消化物の測定・評価方法が記載されています。
- 装置導入に関する方法および見込まれる効果も記載されています。

【想定される用途・連携希望先】

- 本書は、ヒト胃消化シミュレーターの導入検討および本装置を用いた試験に利用可能です。
- 食品・飲料メーカーや製剤企業との連携を希望いたします。

参考

- 「ヒト胃消化シミュレーター標準作業手順書」SOP22-101aK、農研機構
  https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/laboratory/naro/sop/156536.html
- 特許第6168585号「胃モデル装置」

代表研究者：小林　功
所　　属：食品研究部門
食品加工・素材研究領域

NARO 130th Anniversary 農研機構